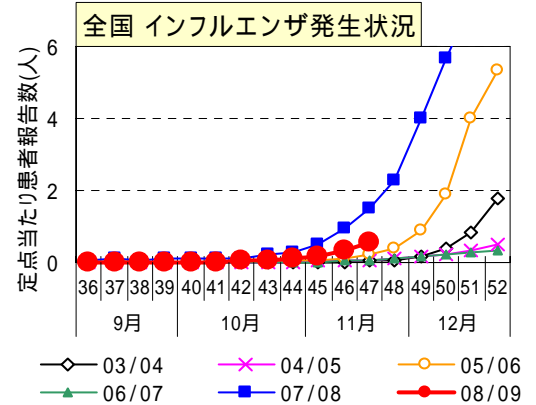


## 発生動向の概況

インフルエンザは微増してきました。愛媛県内の定点からの患者報告数は第47週には4人(定点当たり0.1)、第48週には8人(0.1)で、中予及び今治地区で発生しています。全国での患者報告数は第47週には2,632人(0.6)人で、前週1,459人(0.3)と比べほぼ倍増し、昨シーズンと同様に例年よりも1ヶ月程早く流行の兆しが見られています(右図参照)。ウイルスは、県内では分離されていませんが、全国ではA、B型ともに分離されています。これから本格的な流行を迎えますので、早めに予防接種を受けましょう。またインフルエンザのまん延防止のために、咳やくしゃみをするときは、次の『咳エチケット』を守りましょう。



咳やくしゃみなどの呼吸器症状がある方は、必ずマスクを着用しましょう。

咳やくしゃみをする時はハンカチやティッシュで口や鼻を押さえ、ウイルスの飛散を防ぎましょう。

使用したティッシュなどは、他の人が触れないように、ゴミ箱に捨てましょう。

咳やくしゃみをした後は、せっけんを使用して、よく手を洗いましょう。

感染性胃腸炎は今治地区で急増しました。11月下旬にはノロウイルスが検出されています。例年ノロウイルスによる胃腸炎が年末にかけて急増します。せっけんを使用した手洗いを徹底し、感染予防に努めましょう。RSウイルス感染症は今治地区を中心に東中予で増加しています。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は中予及び西条地区で多発し、増加傾向です。水痘(みずぼうそう)は県内全域で多発しています。

## 県内での感染症発生状況

全数把握感染症(結核は除く)

今回、届出はありませんでした。

定点把握感染症(数字は最新週の定点当たり報告数、発生地区は保健所名を記載)

	愛媛県推移	県内の傾向
インフルエンザ	0.1	微増してきた。中予及び今治地区で発生している。
RSウイルス感染症	1.6	東中予で発生している。今治地区で急増。
A群溶菌菌咽頭炎	1.4	増加傾向。中予及び西条地区で多発している。
感染性胃腸炎	5.4	微増してきた。第48週に今治地区で急増。
水痘	2.8	例年どおりの動向で増加している。県内全域で多発している。

解析評価委員のコメントから

インフルエンザ：今治市で第47、48週に1人ずつ出ています。西条市でも第48週1人、ウイルス型はB型だそうです。(東予)

散発的ですが、徐々に増えているようです。ウイルス型はA、B両型でています。(中予)

RSウイルス感染症：引き続き見られています。入院を要するケースが少なくありません。(中予)

：当科でもコンスタントにRSの入院はありますが、現在は1人だけで、そんなに増える様子ではありません。(南予)

A群溶菌菌咽頭炎 中高学年の子にもみられています。(東予)

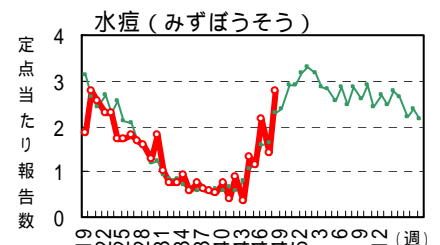
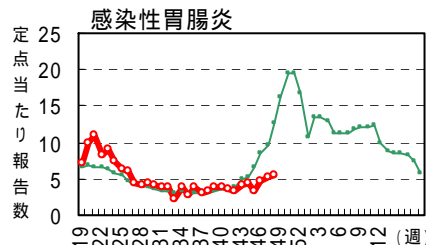
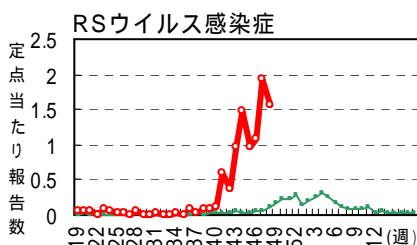
やや増加しています。嘔吐など胃腸症状で受診することも少なくありません。(中予)

感染性胃腸炎：少しみられてきました。(東予)

少し増えてきました。ウイルス性が多いようですが、細菌性も見られます。(中予)

少しずつ見られており、病原性大腸菌やロタウイルスなどが検出されています。(南予)

過去30週の動向 (—○—：過去30週の動向、—●—：過去10年の平均)



(注) 本情報での患者数は届出医療機関所在の保健所での集計で、患者の住所を示すものではありません。感染症情報に関するご意見、ご質問は [ekanken@pref.ehime.jp](mailto:ekanken@pref.ehime.jp) までお願い致します。

## 病原体検出情報

第 47 週に採取された不明熱患者 2 名（0 歳と 2 歳）の咽頭ぬぐい液から RS ウイルスが検出されています。RS ウイルス感染症の患者数も依然として多く、しばらくの間は、RS ウイルスの流行が続くと思われます。また、第 48 週の溶レン菌咽頭炎患者検体から A 群溶レン菌が 1 例検出されています。

11 月からインフルエンザを対象とした分離検査も実施していますが、まだ、インフルエンザウイルスは検出されていません。中国四国地域では、第 45 週に徳島県で、また、第 46 週から 47 週には島根県で、いずれも集団発生及び散発例から A 香港型インフルエンザウイルスが検出されたとの報告がありました。

感染性胃腸炎患者検体から、第 46 週にアデノウイルス、第 48 週にノロウイルスが各 1 例検出されています。ノロウイルスの検出は今シーズンに入って初めてです。患者数も徐々に増加しており、ノロウイルスの今後の動向に注意が必要です。

## 過去 5 週 検出病原体

(10 月 27 日以降採取検体)

週	採取期間	発生地区	臨床診断名	検出病原体	検 体	例数
44	10/27 ~ 11/2	四国中央	溶レン菌咽頭炎	A群溶レン菌	咽頭ぬぐい液	1
			感染性胃腸炎	アデノ	糞 便	1
		松山市	感染性胃腸炎	カンピロバクター	糞 便	1
46	11/10 ~ 11/16	今 治	感染性胃腸炎	アデノ	糞 便	1
		松山市	溶レン菌咽頭炎	A群溶レン菌	咽頭ぬぐい液	1
47	11/17 ~ 11/23	松山市	不明熱	RS	咽頭ぬぐい液	2
48	11/24 ~ 11/30	松山市	溶レン菌咽頭炎	A群溶レン菌	咽頭ぬぐい液	1
			感染性胃腸炎	ノロ	糞 便	1

## 月別病原体検出結果

検出病原体	2008						合計
	7	8	9	10	11	12	
ウイルス	コクサッキーA9			1			1
	コクサッキーA10	1					1
	コクサッキーA16				1		1
	コクサッキーB5	3	1	1			5
	エコー 30	2		1			3
	RS				5	2	7
	ムンプス	1					1
	ノロ	1				1	2
	サポ				2		2
	アデノ			1	2	1	4
アデノ 1	1			1		2	
アデノ 3	4					4	
ウイルス 計	13	1	4	11	4	33	
細菌	下痢原性大腸菌				1		1
	カンピロバクター	2			1		3
	A群溶レン菌	1		1	1	2	5
	G群溶レン菌	1					1
細菌 計	4		1	3	2	10	

## 臨床診断名別検出結果 (2008 年 10 月以降採取検体)

検出病原体	溶 レ ン 菌 咽 頭 炎	感 染 性 胃 腸 炎	下 気 道 炎	上 気 道 炎	不 明 熱	発 疹 症 ・ 不 明 発 疹 症	合 計
コクサッキーA16						1	1
RS			4		3		7
ノロ		1					1
サポ		2					2
アデノ		3					3
アデノ 1				1			1
ウイルス 計		6	4	1	3	1	15
下痢原性大腸菌		1					1
カンピロバクター		1					1
A群溶レン菌	3						3
細菌 計	3	2					5

愛媛県 定点把握五類感染症 2008年 第 48 週 (2008.11.24 ~ 11.30)

患者報告数		1) インフルエンザ	小児科定点										眼科定点		基幹定点					
			RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	菌咽頭炎	A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎		3) マイコプラズマ肺炎
保健所別	四国中央	3				18	3	6		1								2		四国中央
	西条	6	1	10	23	26	4		6			1	2				1		西条	
	今治	1	29	2	4	55	14	1	6		1	3	3						今治	
	松山市	4	18	1	14	67	30	12	2	7			17	4	-	-	-	-	松山市	
	松山	3	2	1	15	16	2	1		3			2	1	1				松山	
八幡浜			7	3	12	14	1		5				1						八幡浜	
	宇和島			4	8	13			1										宇和島	
週推移	愛媛県	8	58	12	50	199	102	25	2	29		1	23		11	1	3		愛媛県	
	1週前	4	72	11	62	191	52	35	1	22			29	15			11		1週前	
	2週前		40	12	39	170	79	42	1	35		2	21	1	11		7		2週前	
	3週前	4	36	22	43	123	42	23	1	36		2	27	16			6		3週前	
年齢別	0-5ヶ月	8			3	5									1				0	
	6-11ヶ月	14		1	10	6	1		13		1						1		1-4	
	1	21			25	22	5		15			3						5-9		
	2	2	9	2	1	25	12	8	1			5	2				1	10-14		
	3	1	4	1	5	26	17	1				4	1					15-19		
	4	2	1	3	7	25	18	2	1			1						20-24		
	5	1		4	9	17	7	5	1			3					1	25-29		
	6		1	2	3	12	7					2							30-34	
	7	1			6	12	1	2				2							35-39	
	8				6	11	4	1				2							40-44	
	9				4	10	2												45-49	
	10-14				5	18	1					1	2						50-54	
	15-19				1														55-59	
	20-29 <sup>4)</sup>				2	5							1						60-64	
	30-39	1											2						65-69	
	40-49												2						70-	
50-59																				
60-69																				
70-79 <sup>5)</sup>												1								
80-																				

年齢別（基幹定点疾患）

定点当たり報告数

保健所別	四国中央	1.0			6.0	1.0	2.0		.3				-	-			2.0		四国中央
	西条	1.0	.2	1.7	3.8	4.3	.7		1.0			.2	2.0				1.0		西条
	今治	.1	5.8	.4	.8	11.0	2.8	.2	1.2		.2	.6	3.0						今治
	松山市	.2	1.6	.1	1.3	6.1	2.7	1.1	.2	.6			1.5	1.3	-	-	-	-	松山市
	松山	.4	.5	.3	3.8	4.0	.5	.3		.8			.5	1.0	1.0				松山
八幡浜				1.8	.8	3.0	3.5	.3		1.3			1.0						八幡浜
	宇和島				1.0	2.0	3.3		.3										宇和島
愛媛県	.1	1.6	.3	1.4	5.4	2.8	.7	.1	.8		.0	.6	1.4	.2		.5		愛媛県	

- 1) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。 2) 髄膜炎菌性髄膜炎は除く。 3) オウム病を除く。  
 4) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。 5) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	松 山	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は12月3日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 定点把握五類感染症 2008年 第 47 週 (2008.11.17 ~ 11.23)

患者報告数		1) インフルエンザ	小児科定点										眼科定点		基幹定点				四国中央 西条 今治 松山市 松山 八幡浜 宇和島		
			R S ウイルス感染症	咽頭結膜熱	菌 咽頭炎	A群 溶血性 レンサ球	感染性 胃腸炎	水 痘	手足 口病	伝 染性 紅斑	突 発性 発しん	百 日 咳	ヘル パン ギーナ	流 行性 耳下 腺炎	急 性出 血性 結膜 炎	流 行性 角結 膜炎	2) 細菌 性髄 膜炎	無 菌性 髄 膜炎		3) マイ コプ ラズ マ肺 炎	ク ラミ ジア 肺炎
保健 所 別	四国中央		4	1	1	12	2	2		1								3			
	西条		2		10	30	8	7		5				2							
	今治	1	35	3	5	36	4		1	4			1	9							
	松山市	1	26	1	17	82	25	19		6			22	3	-	-	-	-			
	松山	2	4	3	23	17	3	5		2			5								
週 推 移	愛媛県	4	72	11	62	191	52	35	1	22			29	15			11			愛媛県	
	1週前		40	12	39	170	79	42	1	35		2	21	1	11			7		1週前	
	2週前	4	36	22	43	123	42	23	1	36		2	27	16				6		2週前	
	3週前	1	55	18	42	166	48	21		30	1	3	28	18				11		3週前	
	年 齢 別	0-5ヶ月		8			3				1										0
6-11ヶ月		1	17			14	3	1		12								5		1-4	
1			18		1	32	12	9		8			3					4		5-9	
2		1	20	1		22	15	7		1			5	2				1		10-14	
3			6	1	5	28	5	1					4	1					1	15-19	
4		1	3	3	4	22	6	10					7	1					1	20-24	
5				4	7	18	5	5													25-29
6				1	7	16	3		1				4								30-34
7					13	10	1	1					3								35-39
8				1	8	4															40-44
9					7	7	1						2								45-49
10-14					8	12	1	1													50-54
15-19						2								1							55-59
20-29 <sup>4)</sup>					2	1							1	1							60-64
30-39														2							65-69
40-49														1							70-
50-59													2								
60-69	1												4								
70-79 <sup>5)</sup>																					
80-																					

定点当たり報告数

保健 所 別	四国中央		1.3	.3	.3	4.0	.7	.7		.3			-	-			3.0			四国中央	
	西条		.3		1.7	5.0	1.3	1.2		.8				2.0							西条
	今治	.1	7.0	.6	1.0	7.2	.8		.2	.8			.2	9.0							今治
	松山市	.1	2.4	.1	1.5	7.5	2.3	1.7		.5			2.0	1.0	-	-	-	-			松山市
	松山	.3	1.0	.8	5.8	4.3	.8	1.3		.5			1.3								松山
年 齢 別	八幡浜			.8	.8	3.5	1.8	.3		.8				1.0			8.0			八幡浜	
	宇和島		.3		.8	.8	.8	.3		.3			.3							宇和島	
愛媛県	.1	1.9	.3	1.7	5.2	1.4	.9	.0	.6			.8	1.9				1.8			愛媛県	

- 1) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。 2) 髄膜炎菌性髄膜炎は除く。 3) オウム病を除く。  
 4) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。 5) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	松 山	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は11月26日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 全数把握感染症 第47、48週 (2008.11.17 ~ 11.30)

類型	二類		三類感染症					四類感染症														五類感染症																											
	疾病名	(1)急性灰白髄炎	(2)結核	(1)コレラ	(2)細菌性赤痢	(3)腸管出血性大腸菌感染症	(4)腸チフス	(5)パラチフス	(1)E型肝炎	(3)A型肝炎	(4)エキノコックス症	(6)オウム病	(10)Q熱	(12)コクシジオイデス症	(18)つつが虫病	(19)デング熱	(23)日本紅斑熱	(24)日本脳炎	(28)ブルセラ症	(30)発疹チフス	(32)ポツリヌス症	(33)マラリア	(34)野兔病	(35)ライム病	(39)レジオネラ症	(40)レプトスピラ症	(1)アメーバ赤痢	(2)ウイルス性肝炎 (E型及びA型肝炎を除く)	(3)急性脳炎	(4)クリプトスポリジウム症	(5)クロイツフェルト・ヤコブ病	(6)劇症型溶血性レンサ球菌感染症	(7)後天性免疫不全症候群	(8)ジアルジア症	(9)髄膜炎菌性髄膜炎	(10)先天性風しん症候群	(11)梅毒	(12)破傷風	(13)球菌感染症	(14)バンコマイシン耐性腸球菌感染症	(14-2)風しん	(14-3)麻しん							
第47・48週報告数	愛媛県		7																																														
	保健所別	四国中央		1																																													
		西条																																															
		今治		2																																													
		松山市		4																																													
		松山																																															
		宇和島		1																																													
週推移	愛媛	48週		4																																													
		47週		5																																													
		46週		6																						1																							
		45週		3																																													
2008年累積数	愛媛県		228		2	28										5										4		9	4	2		2	1	6					8	1			1		42				
	保健所別	四国中央		16																																													
		西条		34			1																																										
		今治		25		1	10																						2	1					1							3					3		
		松山市		93			9											2									3		5				1		3						2						30		
		松山		14		1																							1	2			1		1						2						3		
		八幡浜		27																										1		2																	
宇和島		19			8											3								1		1						1													1				

・表中の報告数は医療機関からの届出数を保健所ごとに集計したもので、患者の住所を示すものではありません。  
 ・医療機関からの報告日をもとに集計。集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。

全国 定点把握感染症 第46、47週 (2008.11.10 ~ 11.23)

(定点当たり報告数)

	1) インフルエンザ	小児科定点											眼科定点		基幹定点				
		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	3) クラミジア肺炎	
46週	愛媛県	.1	.3	1.1	4.6	2.1	1.1	.0	.9		.1	.6	.1	1.4			1.2		
	近畿県	香川県	.2	.3	.6	5.4	.5	.3	.1	.4	.0	.0	.2						
		徳島県	.6	.6	1.0	3.0	1.6	.1	.1	.8	.0	.0	.0		.5				
		高知県	.8	.2	.9	3.7	.8	1.3		.4	.0	.1	1.8			.1		.1	.1
	全 国	.3	.9	.3	1.7	5.4	1.3	.5	.1	.6	.0	.1	.5	.0	.6	.0	.0	.5	.0
	北海道	.1	1.1	1.1	2.8	2.5	2.1	1.0	.0	.4	.1	.2	.1		.3			1.1	
	東北	.1	1.2	.2	1.7	4.2	1.6	1.0	.1	.7	.0	.1	.5	.1	.6	.0	.0	1.1	.1
	関東	.2	.7	.1	2.0	6.1	1.2	.6	.1	.7	.1	.1	.4	.0	.6	.0	.0	.5	.0
	甲信越北陸	.5	.7	.5	2.0	4.2	1.9	.4	.0	.5	.1	.1	.3		.2	.0	.0	.4	.0
	東海	.2	.8	.3	1.6	4.8	1.2	.4	.0	.7	.0	.1	.7		.2	.0	.0	.6	.1
近畿	.8	.9	.2	1.4	4.4	1.1	.4	.1	.5	.0	.1	.4	.0	.7			.3	.0	
中国四国	.3	1.0	.3	1.2	4.9	1.1	.5	.1	.6	.0	.1	.4	.0	.6	.0	.0	.2	.0	
九州沖縄	.2	1.0	.3	1.3	8.2	1.1	.4	.0	.8	.0	.1	.8	.1	.9	.0		.4	.0	

(2008.11.19集計)

47週	愛媛県	.1	1.9	.3	1.7	5.2	1.4	.9	.0	.6		.8		1.9			1.8		
	近畿県	香川県	.1	5.2	.2	.9	5.3	.4	.3		.6	.0	.1	.3	.3				
		徳島県	.3	.4	.7	.7	3.5	1.0	.2		.6		.1	.0					
		高知県	.0	1.0	.1	1.3	4.2	1.0	1.1	.0	.3	.0	.0	2.4			.1		
	全 国	.6	1.0	.3	1.8	6.7	1.3	.5	.1	.6	.0	.1	.5	.0	.6	.0	.0	.5	.1
	北海道	.4	1.2	1.3	2.6	2.7	2.1	.6	.0	.4	.0	.2	.1	.0	.2			.8	.2
	東北	.2	1.9	.2	2.0	4.6	2.0	.8	.1	.7	.0	.1	.4	.0	.4	.0		1.3	.2
	関東	.5	.8	.1	1.9	8.0	1.2	.7	.1	.7	.1	.1	.4	.0	.6	.0	.0	.6	.1
	甲信越北陸	.7	.7	.6	2.2	5.5	1.7	.3	.1	.6	.0	.1	.3	.0	.3		.0	.3	.1
	東海	.4	.8	.2	1.8	6.3	1.2	.5	.0	.7	.0	.0	.5		.4	.0		.6	.1
近畿	1.2	1.0	.2	1.5	5.4	1.1	.4	.0	.5	.0	.0	.4	.0	.7	.0	.0	.4		
中国四国	.6	1.4	.3	1.4	6.0	1.1	.5	.1	.5	.0	.1	.5		.6	.0	.0	.4		
九州沖縄	.3	.8	.2	1.5	10.3	1.1	.3	.0	.8	.1	.2	.8	.1	.8			.2	.0	

(2008.11.26集計)

1) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症は除く。

2) 髄膜炎菌性髄膜炎は除く。

3) オウム病を除く。

